

鳥取大学前駅 駅前広場放置自転車に対する鳥取市の対応状況について

平成28年10月7日
道路企画課

7月19日(火)開催の常任委員会において前田委員から鳥取大学前駅の駅前広場における放置自転車について、「歩けないぐらい放置自転車がある。県民のために、もう一度、市と大学と県で整理整頓してほしい。」とのご指摘をいただいたところです。

その後の対応状況についてご報告します。

1 対応経緯

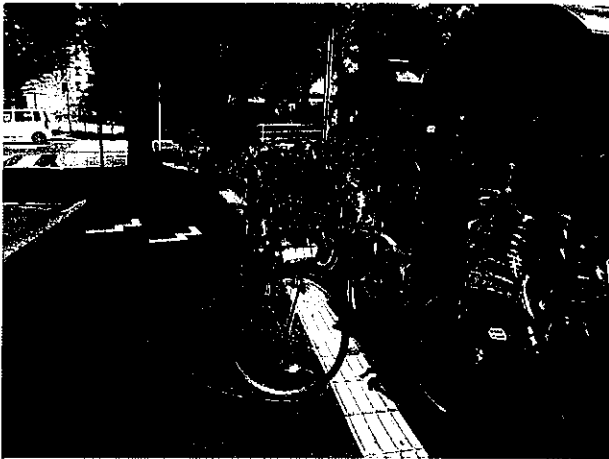
- 7月19日：常任委員会で前田委員の指摘
 - ：道路企画課現地調査
 - ：鳥取大学学生部総務課に大学から学生たちへの注意喚起を要請
 - ：鳥取市綱田部長へ現地調査と放置自転車対策及び鳥取大学への働き掛けを依頼
- 7月21日：鳥取市岡道路課長に対応状況確認

2 対応状況

鳥取市に対応状況を確認したところ、7月21日に下記の通り対応したとの回答があった。

- ①放置自転車の移動（西側駐輪スペース）及び警告文書（1ヶ月後撤去）の貼付
- ②点字ブロック上に自転車を置かないように、クッションドラムの設置
- ③鳥取大学学生支援課へ啓発指導の申し入れ

【対応前】 点字ブロック上に駐輪



放置自転車等



【対応後】 クッションドラムの設置



放置自転車への警告



3 今後の対応

鳥取市によると、現在の駐輪台数は150台であるが、増設を検討中（H29年度当初予算対応）

